

2 文 号 外
令和2年10月14日

各 位

南相馬市教育委員会
教育長 大和田 博行
(公 印 省 略)

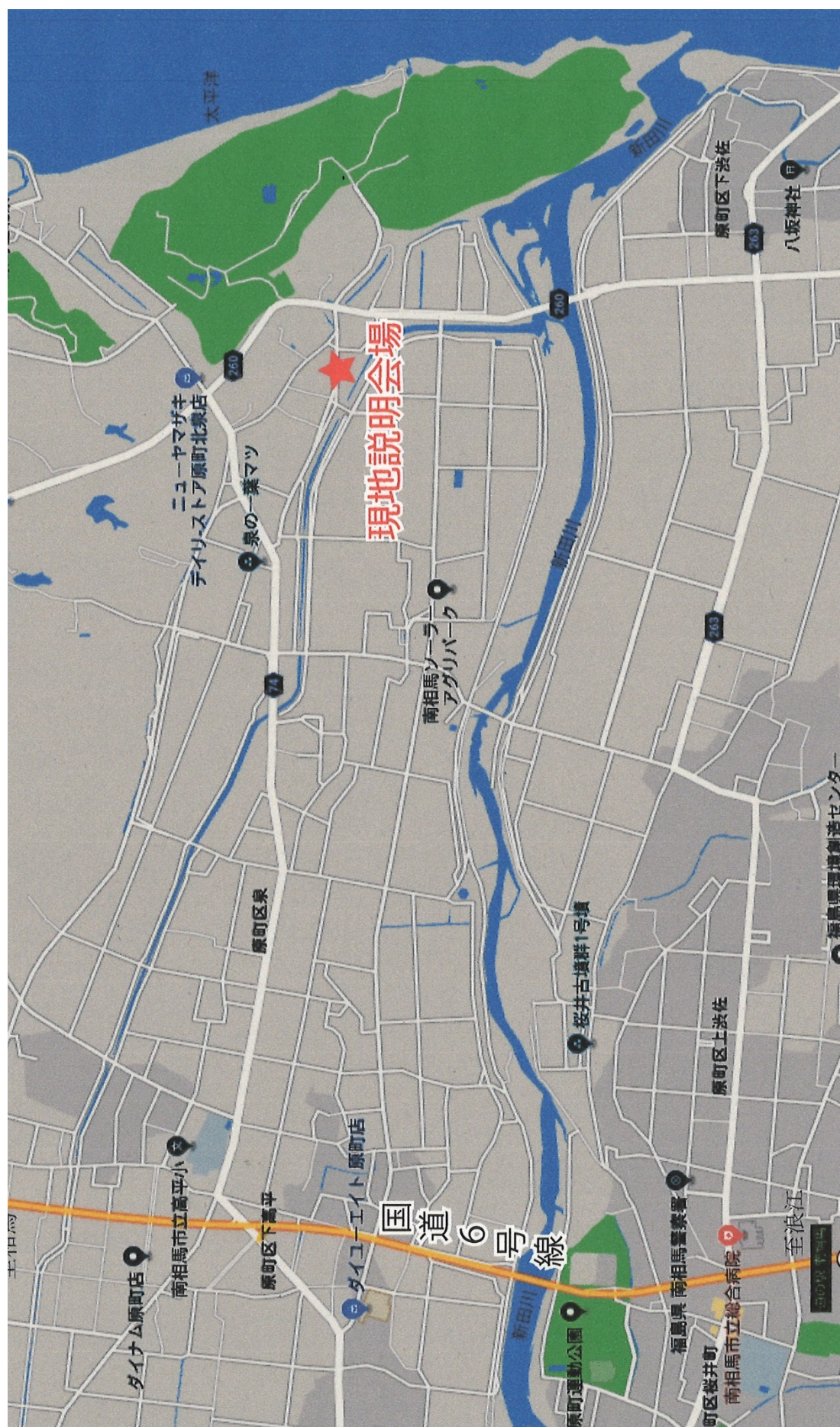
国史跡 泉官衙遺跡第 30 次発掘調査現地説明会の開催について（案内）

日頃より、当市の文化財保護行政につきまして、特段のご支援・ご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、南相馬市では国史跡「泉官衙遺跡」において、史跡公園整備事業に伴う発掘調査を実施しております。ついては、調査成果を広く公開するため、現地説明会を下記の通り開催いたしますので、ご来跡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

- | | | |
|---|-----------|--|
| 1 | 日 時 | 令和2年11月7日（土曜日）
午前10時00分～12時00分
午後1時00分～3時00分
※小雨決行・雨天中止 |
| 2 | 場 所 | 泉官衙遺跡第 30 次発掘調査現地（南相馬市原町区泉字寺家前・町地内）
※裏面参照 |
| 3 | 主 催 | 南相馬市教育委員会 |
| 4 | 遺 跡 の 概 要 | 奈良・平安時代の官衙（役所）跡 |
| 5 | 説明会の概要 | 奈良・平安時代に当地方を治めた行方郡役所の中核である郡庁院の発掘調査を実施しました。建物の柱が腐らずに残っているなど、非常に珍しい発見です。 |
| 6 | 問 い 合 わ せ | 南相馬市教育委員会事務局 文化財課
電 話 0244-24-5284
メールアドレス bunkazai@city.minamisoma.lg.jp
担当：藤木 海 |



国史跡「泉官衙遺跡」発掘調査 現地説明会



発見された奈良時代の建物跡

市では、国史跡「^{かんが}泉官衙遺跡」の発掘調査で分かった成果を、市職員が資料を交えながら現地で解説します。今回は、政務などを行う中心的な建物「郡庁院」に関する調査結果を説明します。建物の柱は木でできているため、経年劣化などで無くなる場合がほとんどですが、郡庁院は非常に良い保存状態で発掘されました。

発掘したものを状態良く保存するため、説明会終了後は発掘区を埋め戻しますので、建物跡の見学はできなくなります。現地で実物を見ながら解説が聞ける貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

「泉官衙」とは

奈良・平安時代に、現在の本市と同じ地域「^{なめがた}行方郡」を統治した役所の跡のことです。

一時期は石を敷き詰めて舗装していたことが分かっていて、郡役所としては大変珍しく、格式の高さが伺えます。

と き **11月7日(土)**

①10時～正午 ②13時～15時

※小雨決行、雨天中止

と ころ 泉官衙遺跡
(原町区泉字寺家前)

申込先・問合せ 文化財課 ☎245 2 8 4

